

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	立教ゼミナール (Seminars for Students of Rikkyo University)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	法と経済学(Law and Economics)		
担当者名 (Instructor)	浅妻 章如 (ASATSUMA AKIYUKI)		
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)	単位 (Credit)	2 単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)	2011年度以前 1 年次入学者履修不可 定員30名		

#### 授業の目標 (Course Objectives)

法と経済学 (Law and Economics) に慣れ親しむ。

#### 授業の内容 (Course Contents)

班を作り、教科書の章ごとに、班に報告してもらいます。その後、参加者全員で論評しあいます。論評は、報告者を貶すだけでなく、報告者の良い点も見出すように努めてください。法学中心に勉強してきた人は、経済学の発想に慣れ親しんでください。経済学中心に勉強してきた人は、法学の発想に慣れ親しんでください。法学部・経済学部以外の参加者も当然歓迎です。教員は租税法専攻なので、教科書にはありませんが租税法も扱う予定です。

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. 班決め
2. 序章 法学と経済学の複眼思考
3. 序章 法学と経済学の複眼思考
4. 付録 経済学の基礎知識
5. 付録 経済学の基礎知識
6. 1章 知的財産法
7. 2章 会社法
8. 3章 独占禁止法
9. 4章 労働法
10. 5章 社会保障法
11. 6章 契約法
12. 7章 不法行為法
13. 8章 環境法
14. (教科書にないですが) 租税法

#### 授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

全員が読み込んでいることが前提ですので、報告担当回以外についても、きちんと読み込んでください。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

報告内容 (50%) / 発言等の貢献 (50%)

#### テキスト (Textbooks)

柳川隆・高橋裕・大内伸哉編 『エコノリーガル・スタディーズのすすめ』 (有斐閣 2014 978-4641164321)

#### 参考文献 (Readings)

スティーブン・シャベル(田中亘・飯田高翻訳) 『法と経済学』 (日本経済新聞出版社 2010 978-4532405854)

#### その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

この科目はパイロット (実験) 的位置付けにある科目です。3・4年次生の参加を想定しています。今のところ予定していませんが、テーマに詳しい専門家をゲストスピーカーに招く可能性もあります。

